

令和 8 年 4 月 度 松原メイフラワー病院倫理委員会 会議議事録概要

開催日時：令和 8 年 4 月 8 日（水） 13：40～13：50

開催場所：松原メイフラワー病院 第 2 会議室

出席委員名：三浦 孝子、塩沢—俊—、倉本 裕実、上月 勇、 昌山 光雄、安達 克明、上月 大輔、
内藤 喜和

議題及び審議結果を含む主な議論の内容

1. 審議事項（継続の可否）

- 1) 一般社団法人 実地医生物学的製剤研究会による多施設共同関節リウマチ治療薬に関するレジストリー研究
研究実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 2) 日本人関節リウマチ患者を対象とした後続品 infliximab-BS「CTH」の薬剤応答性に関するゲノム研究
研究実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 3) 日本整形外科学会症例レジストリー（JOANR）構築に関する研究
研究実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 4) 関節リウマチ（RA）患者に対するエタネルセプト、トシリズマブ、サリルマブの生物学的製剤 3 剤とトファシチニブ、バリシチニブ、ペフィシチニブ、ウパダシチニブの JAK 阻害薬 4 剤における有効性と関節破壊抑制効果の検討
研究実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 5) tsDMARDs から tsDMARDs へ変更した RA 患者の治療成績—多施設を対象としたコホート観察研究—
研究実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 6) メトトレキサート皮下投与未使用関節リウマチ患者におけるメトトレキサート皮下投与の安全性及び有効性に関する検討（MESSAGE study）
研究実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。

2. 報告

- 1) 関節リウマチを対象とした生物学的製剤使用時の個人差に関する臨床ゲノム研究—生物学的製剤治療による薬効・副作用の比較—
臨床研究終了報告が行われた。
- 2) 関節リウマチを対象とした疾患遺伝子及び感受性遺伝子の同定
臨床研究終了報告が行われた。

- 3) 関節リウマチ（RA）患者に対するインフリキシマブ、エタネルセプト、アダリムマブ、トシリズマブの
生物学的製剤 4 剤の有効性と治療継続率の検討
臨床研究終了報告が行われた。
- 4) 関節リウマチの骨破壊に対する骨免疫学的治療アプローチの探究
臨床研究終了報告が行われた。